小倉南区親子ふれあいルーム
さざん・ニュース

「さざん」はルームの愛称です

１１１号　２０１９年４月２５日発行

所在地　〒802－0816
小倉南区若園五丁目１番５号
小倉南生涯学習センター１階
発行者　コラボラキャンパスネットワーク
親子ふれあいルーム実行委員会
連絡先　TEL＆FAX　093-922-5036

５月企画　チカラを抜いて、離乳食

離乳食は、おっぱいやミルクだけを飲んでいた赤ちゃんが食べる練習をする時期です。
さまざまな情報に惑わされず、程よく力を抜いて楽しくできるように、小児科などで栄養相談をしている本橋和江さんにお話をうかがいましょう。

講師：本橋（もとはし） 和江（かずえ）さん（栄養士、フードコーディネーター）

日時：５月１４日（火）　10:30～11:30
会場：さざん　参加費：無料
定員：８組　（要予約）
申込受付開始５月７日（火）10時～　来訪・またはお電話で。

グランマ DAY と コラボ♪

グランマ DAY　10：00～13：00
祖父母世代が、若い世代と交流しながら「昔遊び」「暮らしや子育ての知恵」などを伝えたいという、多世代交流企画です。

＊企画の時間中は、遊びたくなったお子さんの見守りがあります。（託児ではありません）

５月のご案内

７日(火)	10:30～	うたってあそぼう！
10日(金)	13:30～	絵本の読み聞かせ(スタッフ)
14日(火)	10:30～11:30	月企画「チカラを抜いて、離乳食 」
	10:00～13:00	グランマ DAY
	11:00～11:30	おでかけさざん【田原市民センター】
20日(月)	10:30～	リズムであそぼう！
21日(火)	14:00～15:00	保育サービスコンシェルジュ in さざん
23日(木)	11:00～	絵本の読み聞かせ(おはなしアリス)
27日(月)	10:00～12:00	子育てハテナタイム
28日(火)	10:00～12:00/13:00～15:00	保育士の出張相談
29日(水)	13:30～	絵本の読み聞かせ(スタッフ)

*絵本の読み聞かせ/うたってあそぼう！/リズムであそぼう！は、申込不要です。
*「おはなしアリス」の絵本の読み聞かせは、４月から第2木曜日開催となりました。
5月のみ第4木曜日開催です。

★保育士の出張相談★

5月28日(火)
時間 10:00～12:00/13:00～15:00

＊相談場所はさざんのフロア
＊相談時間は、ひとり30分程度
＊予約優先‥‥随時受付　来訪または電話で！
*相談中のお子さんの見守りはありませんが、子どもと遊びながら、気軽に相談してみませんか？

★子育てハテナタイム★

5月27日(月)10:00～12:00

◆子どもの行動でわからないことや「こんな時どう関わったらいいのかな？」と思うことがあったら、どうぞお気軽に北九州市立大学・税田慶昭先生（発達心理学・臨床心理士）にご相談ください。先生とお話した方が「安心しました」「先生がヒントをくださったこと、試してみますね」とたくさんの声を寄せてくださっています。

＊原則 第４月曜日　10:00～12:00
＊定員４名 随時申込可　来訪または電話で！
＊定員に達していない場合は、当日申し込みでもＯＫ。

おでかけさざん

さざんスタッフが、地域の市民センターを訪問する企画です

田原市民センター

5月14日(火)　時間 11:00～11:30
乳幼児とメディアについてのおはなし

妊産婦、乳幼児なんでも相談（身体測定・育児相談）の後、「おでかけさざん」です。どうぞお楽しみに♪

速報！★カナダ生まれの親育ち講座プログラム★

＜親チカラを伸ばす子育てガイド！＞

日時：２０１９年６月１７・２４日、７月１・８日
１０：３０～１２：００（全４回、すべて月曜日）
申込：５月２９日（水）より　来訪または電話で。詳しくは、別チラシがあります。

♪ここで出会おう　ここでわかちあおう　月～金　毎日開いています　さざん♪
♪小倉南区親子ふれあいルーム「さざん」は、おおむね３歳未満の乳幼児親子の交流の場です。

＊利用料金：無料　＊開所時間：10時～16時
＊開所日：月～金曜日
＊休所日：土日・祝日・年末年始
【連休の休所日】４月２７日（土）～５月６日（月）
【天候によっては、急な休所になることがあります】

３月企画報告

グランマDAYとコラボ♪
3月18日（月）13：10～14：40

～参加者の感想～
●ふだんの自分の関わりを見直すことができて良かったです。「ほめる」ことで育てようというお話があたたかく、心に残りました。
●自分の子育てを考え直すいい機会になりました。
●子育てについて、ふわっとしていたので、今日、聞いたことを、まずは生活の中でとりいれて実践してみたいです。

♪３月企画は、グランマＤＡＹとのコラボで、グランマの見守りがありました。

～グランマの感想～
●賑やかな子どもたちの声にいつも元気をもらっています。
●さざんが、広く明るいつくりになり、とても気持ちが良かったです。今日もいっぱい赤ちゃんから若さをもらいました。

「さいたせんせいの発達のおはなし～赤ちゃんのフシギ！幼児のデキタ！」

講師：税田（さいた） 慶昭（やすあき） 先生（北九州市立大学　臨床心理士）

さざんでは、いつも３月に、ハテナタイムでおなじみの税田先生に、乳幼児期の発達についてお話をしていただきます。発達を知ることで、目にみえる育ちだけではなく、子どもの中でいろんなことが起こっているんだなぁ…と改めて感じることができ、子どもの遊びを見守ることが、またフシギで楽しくなったりするからです。たとえば、初めて言葉を発することは、大人の視点では、「早く、早く」と思うかもしれませんが、実際は、喋らない時期も、体験の中からたくさん言葉を「ためて」います。１才ごろ、大人と子どもが何かを「一緒にみる」ということは、なにげないけど、とても大切なこと。子どもの「！」に大人が「ブーブー、あるねえ」と言葉を添えていくことで、言葉が体験とむすびついていきます。

また、子どもは「あとでマズイことになる」と感じていても「やりたいことをやる」のですが、２～３才の頃は大人も「忍耐」…。子どもの気持ちを受けとめ、言葉にしていきながら、他者のこころを理解できるようになっていくもう少し先まで、「代わりの行動を伝えたり」「見通しを示したり」、あの手この手でやってみることが大事です（疲れちゃった時は、ぜひハテナタイムで税田先生と話しましょう！）。

きょうだいの関わりについてもお話をききました。赤ちゃんがえりして、下の子に対抗して、親の注意をひこうとしますが、上の子も、親と一緒に「こうしたら、赤ちゃん喜ぶねぇ」と赤ちゃんのかわいがり方を一緒に学んでいくように声かけしたらいいそうです。また、子どもが大きくなっていっても、「上の子だから」と我慢させるのではなく、他のきょうだいを気にせずに、話したり甘えたりできる「親とその子が２人で一緒にすごせる時間」が大事ですね、と先生はおっしゃいます。先生とおはなしすると、安心がひろがります。４月からも（原則）第４月曜日、先生がさざんに座っていますよ。（スタッフＩ）

ちょっと昔の あんたけパパの子育て記 ⑤ －赤ちゃんとお出かけしよう！－

「イクメン」という言葉も定着し、パパの育児参加も今ではすっかり普通になりましたね。今日も近くのショッピングセンターで、赤ちゃんを抱っこしているパパを何人も見かけました。ネットで調べたらパパ専用のカッコいい抱っこ紐もあるとか。私の頃とは隔世の違い。いい時代になりましたね。

とにかく赤ちゃんを連れてよく出かけました。家のすぐそばに自然植物園があったので、晴れた日にはママと三人でお散歩。籐の籠に赤ちゃんを入れ、広い芝生でのんびりお弁当を食べるのが定番でした。赤ちゃんが少し大きくなると、抱っこして園内を散策。当時の写真を見ると、冬の公園でヤンパパの私が赤ちゃんをコートに包んで抱いて立っています。抱っこ紐をする男性はまだ少なかったから、周りの人には奇妙に見えたでしょうね。(^^;

近所に畑が多かったので、赤ちゃんをベビーカーに乗せて無人販売の野菜を買いにも良く出かけました。ヨチヨチ歩けるようになれば、手を繋いで家の周りをゆっくりとお散歩。高速道路の高架の上から車を眺めるのが好きでした。１歳を過ぎてしゃべれるようになり、「でんしゃでんしゃ！」と喜ぶのには少々弱りましたが。(^^;

どれも２０年以上経った今でも心に残る、とっても良い思い出です。近所も良し。遠出するのも良し。みなさんも赤ちゃんといっぱい出かけてくださいね。

（あんたけ）

さざんのホームページ

＊企画の様子や「さざん」の最新情報をお届けしています。
＊携帯電話にも対応しています。
＊北九州市立大学のＨＰ、地域貢献のページで、さざんニュースのバックナンバーもご覧いただけます。

★「さざん」ホームページ
http://sa-zan.jp/m/
★スタッフブログ
http://ameblo.jp/hureai-sazan/

HPのQRコード

編集後記

♪新年度がスタートしましたね。桜から新緑の季節へと移り変り、我が家のベランダの植木も青々してきました。
食べたアボカドの種４つを水栽培していますが、芽がでてきました。成長が楽しみです～。
５月１日、新元号「令和」となります。新たな時代にワクワク！ぜひ、“さざん”で新しい出会いを楽しんでくださいね。（編集人 M）